

名勝 縮景園の中に、学生の提案したトイレが完成 ～ひろしま建築学生チャレンジコンペ2019～

広島県土木建築局営繕課

ひろしま建築学生チャレンジコンペ2019の対象物件のトイレが令和3年3月に完成しました。このトイレは、広島の名勝「縮景園」内、事務所棟の東にある既存トイレを解体したのち、新たにおもてなしトイレとして機能面も充実させ新築したものです。令和3年3月13日には、新型コロナウイルス対策を行い、関係者のみの内覧会を実施しました。



提案コンセプト
①縮景園のゆたかな陰影②木陰を眺める東屋としてのトイレ③人々のふるまいを包む大屋根
④自然環境がもてなす現代の東屋



“木陰蒼き”の屋根
天気の良い日はトイレの屋根の合わせガラスに、縮景園の木陰が優しく映り込む。



ルーバーを多用した壁
建物の北側前面には、ルーバー壁を採用。ルーバーは部位によって角度が異なり、視線は遮りつつも動きのある美しいファサードに。ベンチも設置し、夜間はルーバーの隙間から優しく光が漏れ出す。



大きく軒を伸ばすシザーストラス構造
南北に大きく伸びる屋根は、広い軒下空間を作り出す。シザーストラス構造を用いて実現した。

学生の思いをいかに現実のものとしていくか、使い勝手、法規制の検討、関係者との調整、そしてコストと工期。様々な課題や制約の下、学生とともに諸課題を共有しながら実現する過程は、大学の授業とは一味違う、この事業の醍醐味でもあります。内覧会で、学生の2名は「銘板に名前が載ることの重みを感じる。すごく思いと時間をかけて作り上げた。時には心が折れそうになった時もあったが、色んな方の協力があった完成した。この建物が広島県の皆様に末永く愛される建物になってほしい。」とこれまでの過程を振り返りました。

建物概要(所属名はコンペ実施時)

- ・構造・階数 木造 平屋建て
- ・面積等 43.65㎡ / 延床面積 43.65㎡
- ・最優秀学生 京都工芸繊維大学 生田 海斗、由利 光
- ・担当教員 角田 暁治 准教授
- ・実施設計者 MASAA 高藤 聡美
- ・施工者 株式会社 伏光組
- ・設計期間 令和元年10月～令和2年3月
- ・施工期間 令和2年8月～令和3年3月
- ・コンペ応募総数 63作品

最後に、学生のお二人、担当の先生、設計者、施工者、審査委員の皆様を始め、この事業に関わっていただいたすべての方に改めて感謝申し上げます。このトイレが、広島の名勝のトイレとして皆様から愛されるとともに、未来の建築家の第一歩となることを期待します。

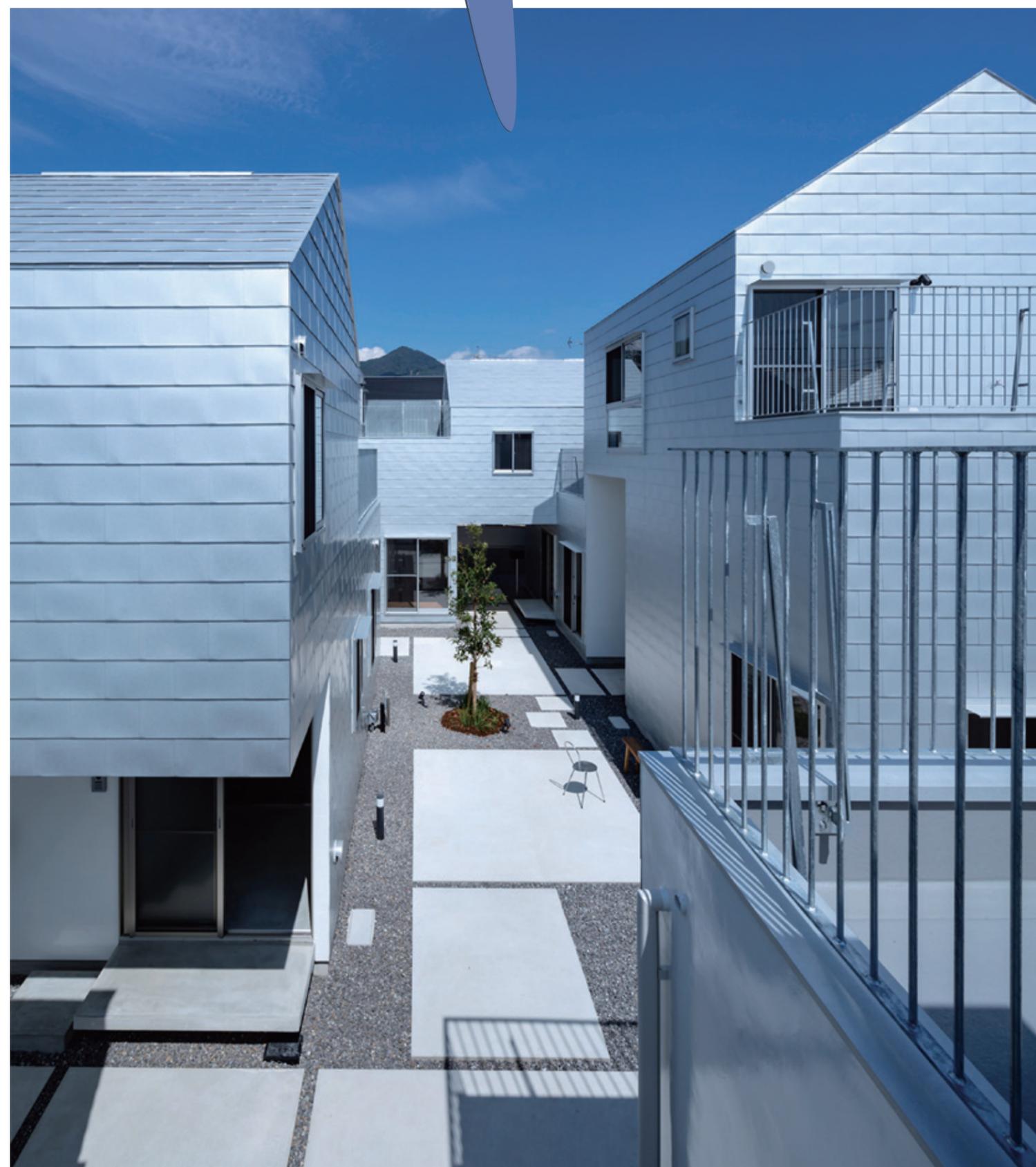
縮景園にお越しの際はぜひお立ち寄りください。



内覧会での集合写真
左から、構造設計者(株)エスティー・ワイズ(吉野氏)、実施設計者MASAA2名(高藤誠氏、高藤聡美氏)、学生2名(生田氏、由利氏)、担当教員(角田氏)、施工者(株)伏光組2名(小浦氏、斎藤氏)

MONTHLY 建築士
No.162

IROSHIMA



表紙写真について

CHRONOS DWELL

- 設計監理／藤森雅彦建築設計事務所
- 施工／積和建設中国株式会社
- 所在地／広島県広島市安佐南区
- 用途／長屋(賃貸住宅)
- 構造／地上2階・木造在来工法
- 敷地面積／A棟：371.94㎡ B棟：341.27㎡
C棟：453.15㎡ D棟：386.04㎡
- 建築面積／A棟：170.17㎡ B棟：153.62㎡
C棟：197.30㎡ D棟：184.67㎡
- 延床面積／A棟：268.08㎡ B棟：240.00㎡
C棟：299.35㎡ D棟：284.64㎡
- 竣工日／A・B棟：2017年10月
C・D棟：2018年10月



敷地周辺は、かつては住宅地に農地が多く点在していたが徐々にその数は減り、市街地へのアクセス、周辺環境のよさから子育て世帯の増加に伴い、人口の高密度化が進むと予想されるエリアである。

計画地は農地を全15戸の賃貸アパートとして転用したもので、全住戸をメゾネット形式とし、戸建て住宅のような独立性の高い長屋を実現している。「広場」と「路地」というこれまでにあった空間手法を用いながらも、内外に多様な場が生まれる計画により、住戸同士の新たな関係性を試みるだけでなく、住まいとしての根幹である居住性・快適性を獲得し、これまでにない空間体験を生み出している。住居内では、住戸間の視線の交錯を一部住戸の階高調整等により軽減しており、それによって生まれた室内スペースをロフトとし、入居者にとって利用価値の高い空間となっている。

また、外壁に使用したガルバリウム鋼板は時間や天候によって様々な表情を写し出し、この場所にしかない固有の新たな風景と空間を生み出している。

CPD 認定プログラム(5月～6月の広島県内実施分)

2021年4月7日現在

【現地講習】

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
5/27	高圧受電設備規程講習会(1日目)	5	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
5/27	〔(平成25年制定)官庁施設の総合耐震・対津波計画基準及び同解説 令和3年版〕講習会	3	公共建築協会	03-3523-0381
5/28	高圧受電設備規程講習会(2日目)	5	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
5/31	【第1回】労働安全衛生特別教育(低圧電気)講習会(広島会場)	8	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
6/8	【第1回】労働安全衛生特別教育(高圧・特別高圧電気)講習会(1日目)	6	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
6/9	【第1回】労働安全衛生特別教育(高圧・特別高圧電気)講習会(2日目)	6	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
6/10	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
6/29	電気設備保全担当者 基礎講習会(1日目)	5	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
6/30	電気設備保全担当者 基礎講習会(2日目)	5	日本電気協会 中国支部	082-243-4237

【WEB講習】

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
5月1日～5月31日迄	eラーニング講習会「建築火災安全設計の考え方と基礎知識」5月分	4	日本建築学会	03-3456-2051
5月1日～5月31日迄	eラーニング「マスコンクリートの温度ひび割れ制御設計・施工指針」改定講習会5月分	4	日本建築学会	03-3456-2051
5月1日～5月31日迄	eラーニング講習会「木質構造部材・接合部の変形と破壊」5月分	4	日本建築学会	03-3456-2051
5月1日～5月31日迄	eラーニング「天井等の非構造材の落下被害防止指針・同解説」講習会5月分	4	日本建築学会	03-3456-2051
5月1日～5月31日迄	eラーニング講習会「鋼構造制振設計指針」5月分	5	日本建築学会	03-3456-2051
5月1日～5月31日迄	eラーニング「建築工事標準仕様書・同解説 JASS10 プレキャスト鉄筋コンクリート工事」改定講習会5月分	3	日本建築学会	03-3456-2051
5月1日～5月31日迄	eラーニング講習会「日本建築学会環境基準 建築物の振動に関する居住性能評価規程(AIJES-V0001-2018)」5月分	3	日本建築学会	03-3456-2051

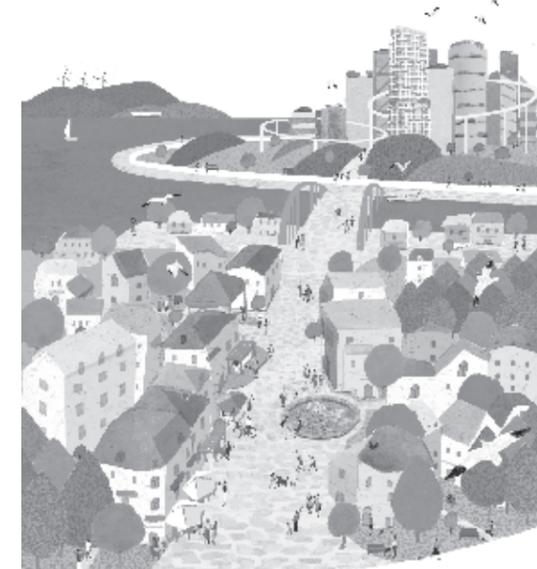
専攻建築士登録更新のための CPD単位取得についてのお知らせ

専攻建築士の登録更新には直近の5年間で60単位以上のCPD単位を取得することが必要条件です。直近の5年間とは登録証の有効期間が2022年3月31日までの場合は、2017年1月1日から2021年12月31日までとなります。

新型コロナウイルスの影響により講習会やセミナー等の開催が減少しているため、単位の取得が困難な状況になっています。「専攻建築士管理システム」で、早めに取得単位数の確認をお願いします。連合会発行の会報誌「建築士」にCPD認定研修が掲載されていますので、是非ご活用ください。(認定教材の解答は「CPD情報システム」よりご解答ください。建築CPD情報提供制度の共通認定にはなりません。)



竹中工務店は「最良の作品を世に渡し、社会に貢献する」という経営理念のもと、手がける建築の一つひとつを丹精込めてつくってきました。これからも人々が安全に安心して暮らすための「まちづくり」にグループの総力で貢献することによって、サステナブル社会を実現し、地球の未来につないでいきます。



想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA

株式会社竹中工務店 本社 〒541-0003 大阪府大阪市東区4-1-13 TEL:06-6212-1201 / 東京本店 〒136-0075 東京都江東区豊洲1-1-1 TEL:03-6810-5000

「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに
より確かなサービスを提供します



- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- すまい給付金関連業務
- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 調査診断業務(遵法性調査等)
- 登録住宅性能評価機関
- 長期優良住宅認定審査業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)評価業務



株式会社 **ジエイ・イー・サポート**

URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201
支店: 東京 事務所: 福岡
e-mail: mail@jesupport.jp

安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

株式会社 **広島建築住宅センター**

URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974



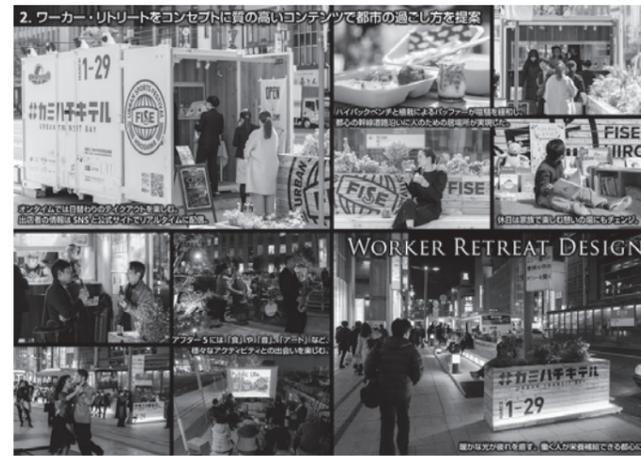
実施までの背景

2020年3月、広島都心のメインストリート「相生通り」にて実施した社会実験「カミハチキテル – URBAN TRANSIT BAY –」は、道路を「交通を捌く」ものから「歩行者が出会い、楽しむ」ものに転換するために、飲食店コンテナ、木製ロングベンチを備えたパークレットを道路上に設置し、来街者から大いに好評を博した。また、グッドデザイン賞、サインデザイン賞（銅賞、中国地区賞）など、デザインアワードにおいて四冠を達成し、対外的な評価をいただくとともに、実験主体である我々のメンバー内にも「まちは変えられる」という期待感が醸成された。



しかし、先述の社会実験は、2020年4月、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から途中で幕を閉じてしまった。この時期から現在まで続くコロナウイルスの猛威は、もはや世界的な共通体験となっており、世界中の都市は「経済を回すためのにぎわい創出」と「感染症拡大防止」との両立という課題に直面しているが、社会実験の実施主体である「カミハチキテル – HEART OF HIROSHIMA –」の定例

会議でも喫緊の課題として取り上げられ、何度も議論を重ねた。



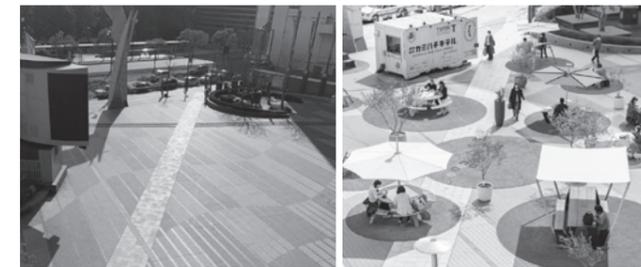
with コロナ時代に高まる「広場」の重要性

感染症拡大防止には、いわゆる「三密」を避けることが肝要とされており、空間軸で考えた際には、広場などのパブリックスペースの重要性が高まる一方で、現状の広場がその要求に応えきれないという課題が浮き彫りとなった。

たとえば、with コロナ時代において、飲食店は、もはやテイクアウト販売が当たり前になっているが、テイクアウトしたものを食べる場所が屋外には少なく、結局、会社の執務室で食べるという現実が存在する。一方、with コロナ時代の広島都心において、広い敷地面積を有しながらも、人が「過ごす」場所になっていない広場が存在することが、調査により明らかになってきた。そのうちの一つが1994年に再開発により誕生した「基町クレドふれあい広場」である。with コロナ時代より前には、広島都心におけるイベント広場として重宝されていたものの、with コロナ時代になってからはイベントがほとんど開催できず、自転車の

ショートカットコースになるなど、人が「過ぎる」だけの空間になっていた。

今回、この場所に着目し、with コロナ時代においても、人々が安心安全を享受し、ほっと一息ついて、「過ごす」ことのできる場所へのコンバージョンを企図し、社会実験を実施することとなった。



「にぎわい」の前にある「安心感」こそが

今回の社会実験では、ベルギーのファニチャーブランド extremis、およびその輸入代理店である TISTOU の多大な協力により、デザイン性の高いファニチャーを20基弱設置することができた。また、ファニチャーの下に人工芝を敷くことで、ソーシャルディスタンスが行われていることが直感的にわかり、利用者が安心できる場を創出することができた。

こうしたことで、日々何かのイベントを実施しなくても、日を追うごとに利用する人が増え、そこで生まれるアクティビティも、「座る」「飲む」「食べる」といったものから、「眺める」「待ち合わせ」「おしゃべり」「電話」「仕事」「瞑想」「打合せ」「動画撮影」などと多岐にわたった。

誰かの束の間の自由なふるまいは「あなたもどうぞ」という空気を醸し出し、1人また1人と、リラックスして思い思いに過ごす人が増えていった。こうしたふるまいの重奏化により生まれた「にぎわい」は、非日常のイベント



により生まれた一時的かつ、どこか消費者的な「にぎわい」とは、似ても似つかないものであることを今回の社会実験を通じて感じる事ができた。また、同時に、ふるまいの重奏化により生まれた「にぎわい」の根幹にあるのは、安心安全を感じる事のできる場であり、一人でも自由に「過ごす」ことができる場であるということも改めて感じる事ができた。このあたりの詳細な分析や言語化は、今後、社会調査の結果も踏まえた上でやっていく所存である。

文：カミハチキテル – HEART OF HIROSHIMA – 事務局
地域価値共創センター ディレクター 今田 順

指定確認検査機関（中国地方整備局長指定第1号） 登録住宅性能評価機関（中国地方整備局長登録第5号） 登録省エネ判定機関（中国地方整備局長登録第3号）
BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。



中国エリアをすっぽりカバーしています

中国電力グループ
ハウスプラス中国住宅保証株式会社
http://www.jutakuhosho.com/

広島支店・広島本店：広島市中区国泰寺町 1-3-32 国泰寺ビル
TEL: 082-545-5607 FAX: 082-545-5608
広島北支店：広島市安佐南区西原 6-9-40-7 TEL: 082-832-3310 FAX: 082-875-4330

新築住宅
環境 ECO 対策
店舗デザイン
マンション修繕工事
賃貸マンションプロデュース
内外装リフォーム
電気事業
公共他工事

新築工事から住宅リフォーム
マンション改修まで
お任せ下さい！

〒731-0135
広島市安佐南区長束 4 丁目 16-2
TEL: 082-238-1511 FAX: 082-238-1513

ティーエス・ハマモト

検索

株式会社 ティーエス ハマモト